

研究会報告

動的システムの情報論 5

—微小生物の生態と運動—

2006年1月19日—20日 於：統計数理研究所

研究会プログラム

Session I : 生態

- 鎌形 洋一 (産総研 生物機能工学)
「複雑微生物系と微生物間ネットワーク機構の解析」
- 西山 雅也 (東大 農学生命科学)
「土の中の細菌の生息部位」
- 立川 正志 (ERATO 複雑系生命)
「増殖(しない)戦略の数理 – 揺らぎとマルチスケール性」

Session II : 運動

- 石原 秀至 (東大 総合文化)
「細胞運動の情報論」
- 正木 紀隆 (東工大 生命理工)
「Amoeba proteus の運動におけるランダム性に関する研究」
- 上田 昌宏 (阪大 生命機能)
「ゆらぎと細胞内情報処理」
- 高木 拓明 (阪大 生命機能)
「細胞性粘菌の運動解析 – 細胞状態の抽出に向けて –」
- 祐村 恵彦 (山口大 理)
「細胞性粘菌のアメーバ運動と細胞分裂の分子基盤-分子から力発生まで」
- 原田 伊知郎 (東工大 生命理工)
「弾性体としての細胞外マトリクスと細胞との力学的相互作用」

世話人：立川 正志 (ERATO)、石原 秀至 (東大、基生研)、藤本 仰一 (東大総合文化)